



# まごころ園

## ハイテクの活用

スマートフォンや iPad (アイパッド) など、この数年でどんどん新しいハイテク機器が開発され、普及していています。高価ですし、普段生活する分には無くても不自由しないのですが、使い方によっては障害を持つ方を支援する強い味方になりうるのです。

…ということは知っていたのですが、先日、知人の自閉症をもつ R 君がハイテク機器を実際に使いこなしている姿を見て、その効果を実感しました。



iPad を使って、コミュニケーションや勉強をする R 君。



声の大きさメーター。不快な程の大声だと、風船が割れます。



ニンテンドーDSにも便利なソフトがあります。

iPhone ( 아이폰 ) に代表されるこれらのハイテク機器は、見てわかりやすく、直感で操作できるので、自閉症をはじめとする障害児・者のコミュニケーション手段として様々な現場で活用されている様です。

## 介護保険でヘルパーに頼めること、頼めないこと

### ～生活援助その1～

(すべて一律に「できる」「できない」で判断せず、ケアマネジメントにより個別に判断することが基本)

#### ◆調理

○・日常的な調理、配膳、後片付け 見守りながら、必要に応じて手助け。

▲・食事を多めにつくり、小分けして冷凍 ペースト食であれば可能。

▲・おやつをつくる 必要な捕食であれば可能。

○・コーヒーやお茶を入れる

×・家族の分の食事をつくる

#### ◆掃除と整頓

○・本人が過ごす部屋の整頓や掃除

○・トイレの清掃

×・玄関や廊下の掃除

○・日常的な可燃、不燃ゴミ出し

×・大型ゴミを出す

×・家具や家電の移動

▲・車いすの掃除や空気入れ 移動介助のときに準備としてなら可能

#### ◆洗濯など

○・洗濯と洗濯物を干して、収納する

○・アイロンかけ

○・衣類の整理や夏物、冬物の入れ替え

○・シーツや枕カバーの交換



## 心づれ



### 暮らしのかたち

「まごころ」と私とのご縁のきっかけは、4年前のことです。市の健康診断で大腸ポリープが見つかり、二泊三日の入院で切除することになりました。一人暮らしなので付添いの時のことを尋ねましたら、「まごころ」さんを教えてくださいました。

それ以来、時々身の回りのことなどをお願いするようになりました。

昨年の夏、体調不良で1ヶ月あまり入院し、その折に介護認定の申請手続きをしていただき、要支援が認められました。今は週に一回、ヘルパーさんが来てくださいます。

私は昭和 20 年代後半から数年間、結核療養生活を送りましたが、手術のお陰で治って社会復帰ができました。後日、友達に「病氣と寿命は別ね。」と言われました。

また療養所生活のころ、ある方から聞いたお話も思い出します。「困っている人への援助は、人々の善意による奉仕や助け合いの心が大切なことは言うまでもありませんが、これからは行政による支援がもっと広がることでしょう。」

齢を重ね 80 歳を越えた今、一日一日を多様な支援と縁ある方々の善意に支えられて過ごしています。これが私の「暮らしのかたち」となりました。どうかよろしく願いいたします。感謝のうちにひとこと認めました。

山本 節子

## ふれあいまつり特集



天尾張組とまんまるさんに観客も総踊り



新開いぶきの会の勇壮な太鼓演奏



倉庫内にてバザーを行いました



ふれあいまつりへの作品



ガレージで射的ゲームも楽しめました

## 日本語おもしろい

坪内忠太著 新講社より

### ◇紅白歌合戦で最後に歌う人をなぜ「トリ」というか？

テレビのなかった時代には寄席が娯楽センターだった。寄席に出る芸人はグループを作って出演し、グループに人気者がいれば、お客はたくさん集まり、お座敷がたくさんかかる。これを「寄席を取る」といった。お客は人気者目当てだから、早い時間にその人が出演すると、後の楽しみがなくなる。途中で帰ってしまうかも知れない。そこで「寄席を取る」ような人気者の演目は最後になった。そこから一番の人気者のことを「トリ」というようになった。

